

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	コメント
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2		ガイドラインに定められている基準には遵守しておりますが、利用者及び職員が多い場合は狭く感じる為、活動を外出と室内でグループ分けするなどしております。
	②	職員の配置数は適切であるか	9			配置基準は満たしておりますが、利用者の行動特性や性別などにより配置調整しております。
	③	事業所の設備等は、バリアフリー化など安全面の配慮が適切になされているか	1	6	2	建物の構造上の問題により、玄関口のバリアフリー化が困難である為、現在肢体不自由児童の受入れは出来ておりません。室内では転倒防止対策をしており、その他設備の修繕と老朽化対策は必要に応じて実施。
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	6	1	常勤職員だけでなく、非常勤職員も業務改善の会議に参加出来る機会をまだまだ少ないですが月に数回実施しております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2		アンケート調査は毎年実施させて頂いており、参考にさせて頂いております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			一昨年よりホームページ上での公開と各保護者様への配布を実施しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		7	2	外部評価機関での評価は出来ておらず、検討課題となっております。
	⑧	職員の質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	7	2		非常勤職員も含め、希望制で外部研修への参加できる制度もあります。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1		面談や電話相談の機会も増え、ある程度保護者様のニーズにはお答えできる状況になってきましたが、お子さまのニーズについては職員の更なる向上も必要であり、より分かり易い支援とサービス計画書の作成を目指します。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図る為に、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	3		発達障がい早期発見などを目的とする内容にはなっておりませんが、発達障がいを持つ児童の適応行動の状況を図る為の内容としては標準化されております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	3	1	月の活動テーマや枠組みを基本的には児発管が決め、各職員が週単位で具体的な活動や配置などを立案し、内容を精査した上で実施しております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	8	1		まだまだ課題はありますが、より個々のお子さまに合わせた活動プログラムを提供したいと思います。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1		まだまだ十分とは言えませんが、個々のお子さまの興味や課題に合わせて更にきめ細かい支援ができる様にしたいと思います。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1		まだまだ十分とは言えませんが、達成できた目標に対しても定着させる為の工夫と改善をしていきたいと思っております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2		当日の予定や配置及び申し送り事項などの確認はしておりますが、当日の利用者状況や時期などにより、時間の確保ができない日もあり、課題となっております。
	⑯	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	7	2		その日の活動を療育ノート(個人記録)に記入しております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2		日々の支援に追われ記録が後になるケースもあり、業務の時間配分などを工夫し、時間を確保したいと思います。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	3		モニタリングは出来ているが、分かり易くより細やかな計画を立案する為には、個々の利用者の状況把握が更に必要。
関係機関や保護者との連携関係	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最も相応しい者が参画しているか	8	1		必要な会議には自発管、管理者が出席しておりますが、利用者の性別などによっては、利用者と同じの職員も参画しております。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9			個人情報の観点から学校により下校時間が直前にしか分らない学校もあり、保護者様もご不便を感じているケースがあります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	8		現在医療ケアが必要なお子さんはおりませんが、アセスメント時に主治医のある方はご連絡先を確認させて頂いております。必要に応じて連絡体制が取れる状況です。

関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	3	普段の支援のなかで、そのお子さんの課題となる事柄が確認できた際に、過去に利用された支援施設との摺り合わせが必要であった場合は、保護者様に確認して適宜連絡をとる体制ではありますが、常時情報共有は出来て
	㉑	学校を卒業し放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス等へ移行する場合、それまでの支援内容の情報を提供する等しているか	6	3	卒業時には退所サマリーを発行させて頂いております。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2	必要に応じて、地域の児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関との連携を行います。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	7	他の障がい者施設への交流はありますが、障がいをお持ちでない他のお子さんとの交流は課題となっております。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	3	開催日時との調整が厳しく、年に1~2回の参加となっておりますが、参加の機会を増やしたいと思います。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	2	お仕事でお忙しい保護者様もいらっしゃいますが、面談以外でもお電話も含めタイミングが合えば、共通理解をする為のお話できる機会を増やしたいと思います。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	3
保護者への説明責任等	㉗	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1	ホームページの開設など積極的な情報公開も含め、分かり易い環境作りを行います。
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1	面談も含めた話し合いの機会を増やし、相談し易い環境づくりを行います。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同志の連携を支援しているか	2	7	先ずはお子さまと保護者さまと一緒にできる活動を設け、合わせて保護者間の交流機会になればと思います。
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	4	苦情があった場合の対応や体制を分かり易くするため、マニュアル整備や事業所内の見える化を実施しております。潜在的な苦情にも配慮出来るよう、伝えやすい手段と発言し易い環境を整備したいと思います。
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1	年に4回の会報や事業所毎のイベントの開催情報やお知らせ等を配布。また、現在キッズわんのホームページもリニューアル中であり、新年度からのオープン予定で、今後はSNSも開始し活動の様子をお伝えする機会が増えます。
	㉜	個人情報に十分注意しているか	9		個人情報の取り扱いに関しての誓約書及び社内研修を行っております。
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	8	1	児童に対しては声掛けと共に視覚的効果を使って意思の疎通を図っており、保護者の方へは面談の実施や、送迎時の申し送りなど細かいケアが出来ればと思います。
非常時等の対応	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	8	双方が負担にならない範囲でレクを企画し、先ずは参加し易い環境を整えたいと思います。
	㉟	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	8	まだまだ課題はありますが、全事業所共通のマニュアル化はほぼ完了しており、保護者様への周知方法などにつきましては、現在検討中です。
	㊱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9		半年に1回全児童・職員を対象とした避難訓練を企画しておりますが、天候及び利用者状況や人員の都合などにより十分なされておらず、マニュアル整備と合わせて各災害を想定した避難訓練を実施したいと思います。
	㊲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	4	外部研修への参加も職員へ促し、内部研修の回数も積極的に増やしたいと思います。
	㊳	どのような場合にやむをえず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	3	必要に応じて個々の保護者に事前説明し了解は得て個別支援計画書への記載も行ってありますが、拘束ゼロの支援を目指し、対象児童のモニタリングも細やかに実施したいと思います。
	㊴	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	3	直接医師からの指示は頂いておりませんが、保護者様からの書面や聞き取り結果に基づき、可能性のあるものは全て排除し、適宜保護者様への確認も行ってあります。
㊵	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	5	他事業所での事例も含め、事例検討をする時間も設けたいと思います。	